

事業体（団体）名	公益社団法人 日本水道協会
----------	----------------------

事業名称	JICA課題別研修「上水道施設技術総合：水道基本計画設計(A)」
実施期間	2022年10月20日～11月29日
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>水道建設計画の策定技能の習得を中心に、水道施設や水道事業の運営に指導的役割を果たす技術者を養成することを目的とした集団研修。</p> <p>開発途上国の中堅水道技術者を対象とし、約2か月間にわたり水道技術全般に関する講義、視察、演習を行う。今年度で55回目を迎える歴史の長い研修で、これまで100を超える国と地域から659名の研修員を受け入れている。</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染症対策を行いながらオンライン研修と来日研修（対面）のハイブリッド形式にて実施した。また、「オブザーバー参加制度」を独自に実施しており、首都圏近郊の水道事業体に在職する若手職員を対象に、国際交流の場を提供している。本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として研修参加人数をできるだけ少なくする必要があったことから、オブザーバーの参加はオンライン期間のみとして募集を行い、川崎市が参加した。</p> <p>主な研修プログラムは以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の水道の概要 ・漏水防止対策 ・配水管布設における開削・非開削工法 ・カンントリーレポート発表 ・浄水処理実習 ・長沢浄水場視察 他
対象（相手）国・機関名	エチオピア、ルワンダ、ナイジェリア、カンボジア、ラオス、東ティモール (研修員計6名)

